

ヘルスケア通信

第 4 号



十勝にもようやく本格的な夏がやってまいりました！
皆さまいかがお過ごしでしょうか？
お陰さまで、今回もヘルスケア通信を発行する事ができました。
第4号では、ハーブティを使用した『お茶会』の様子と、
職員全員で取り組んだ『マッサージ勉強会』の様子をご紹介しますと思います。



テーブルを囲んでの『お茶会』
日頃お世話になってるボランティアの方々や、介護実習でしゃくなげ荘を訪れていた学生も一緒に、ハーブティを飲みながらの『お茶会』を開きました。
普段は番茶などに慣れ親しんでいる利用者の方々。
ただようハーブティの香りに「いい匂いだねえ」と会話もはずみ、その味と共に『お茶会』を楽しんでおられました。
中には歌を唄いだす利用者の方もおられ、



皆さん真剣に説明を聞いています



毎年開かれているアロママッサージ勉強会。
マッサージ手技の復習も兼ねて、今回は『なぜアロママッサージは入浴後の方が効果的なのか？』というテーマです。
片足だけお湯につかり、入浴した足と入浴していない足の両方をマッサージし、その違いを体験してもらい

- Q. マッサージ後の足はどう？
A. お湯につかった足の方がいつまでもしっとりしてるね！
A. 家に帰ってからもアロマオイルが「しみ込んでる～」という感じで良い！



ヘルスケア委員会
平成21年8月1日発行